

# 「Beyond 2050 プロローグ第6節」 京都大学が描く未来の社会像 II

「Beyond 2050」は、京都大学のあらゆる分野の研究者・学生が従来の学問分野の枠組みを越えて議論し、2050年以降も通用するアジア発の新たな価値基準に基づく未来の社会像を提案する研究組織です。



## 本シンポジウムでは、

それぞれの分野の第一線で活躍する本学教員に、目指すべき未来社会について、語ってまいります。本シンポジウムを通じて、皆様にも「Beyond 2050」でなされるであろう議論の一端を体感していただけます。

今後もシンポジウムを通して、みなさまと共に新たな世界を構想してまいりたく存じます。

ぜひ、ご参加ください。

2024.10.09 水

14:30-17:30 ー開場14:00

[会場] 京都大学国際科学イノベーション棟5Fシンポジウムホール  
京都市左京区吉田本町

[参加費] 無料 (要事前登録)

[定員] 120名程度

[お問合せ] [beyond2050\\_reps@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:beyond2050_reps@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

[主催] 京都大学成長戦略本部、京都大学人と社会の未来研究院  
[共催] 京都大学大学院人間・環境学研究科学術越境センター  
京都大学学際融合教育研究推進センター

お申込みは  
こちら



詳しくは  
こちら



14:30-14:35 開会挨拶 人と社会の未来研究院 院長・教授 内田 由紀子

## パネリストによる話題提供

14:35-14:55

### 話題提供1-「存亡リスクの時代：テクノロジーと人類の未来」

海外では近年、人類の存亡や文明をおびやかす存亡リスクの研究が急速に進んできました。おもなリスクとして、全面核戦争・気候変動のほか、分子生物学の技術を用いたパンデミックや、人工知能の悪用・暴走も挙げられています。テクノロジーは、私たちの生活を便利で快適なものにする一方、これらのリスクを招いてもいます。私たちが直面している存亡リスクの時代に、テクノロジーはどうあるべきか、またリスクを抑えるにはどんな制度が必要かについて、皆様と一緒に考えたいと思います。



地球環境学堂 教授 宇佐美 誠

14:55-15:15

### 話題提供2-「きめ細かな災害予測と事前対策で低地震災害の社会へ」

地震大国の日本では、数年に一度、どこかの地域が地殻内地震で震度6強以上に見舞われていますが、次の巨大地震と予想される南海トラフ地震も着実に迫っています。現在の日本の土木・建築構造物や社会インフラは、前回の南海トラフ地震が発生した戦中戦後とは全く異なっており、今同様の地震が発生すれば、被害は多様かつ桁違いの規模になると考えられます。リアルな地震動予測を行い、それをリアルな被害予測につなげることで、よりきめ細かな大地震への事前対策が可能になると考えています。

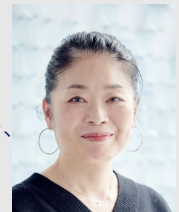


防災研究所 准教授 関口 春子

15:15-15:35

### 話題提供3-「ヒトiPS細胞で作る生命と未来～生命倫理学の立場から～」

iPS細胞からヒトの生殖細胞（精子や卵子）を作製する研究が（実現には至っていないものの）進んでいます。こうした基礎研究が進めば、ヒトの発生過程や、不妊症及び遺伝病の原因の解明につながる事が期待されています。将来臨床利用が可能になれば、何らかの理由で子供を持たない方には朗報となる一方、同性カップルや単身者、高齢者による挙児、デザイナーベビー、遺伝子改変による次世代への影響等、考えるべき課題も数多く生じます。当日はヒト生殖細胞作製研究が発展した先にあるかもしれない、私たちの未来について想像を巡らせたいと考えています。



iPS細胞研究所 特定教授 藤田 みさお

15:35-15:45

## 休憩

15:45-17:25

### パネルディスカッション

ファシリテーター 文学研究科 研究科長／教授 出口 康夫

パネリスト3名 (宇佐美、関口、藤田)

コメンテーター 日立製作所 日立京大ラボ ラボ代行長 嶺 竜治様



17:25-17:30

### 閉会挨拶

成長戦略本部 特任教授 石原 慶一

※会期終了後、名刺交換会（任意参加）

## 交流会のご案内

[日 時] 2024年10月9日（水）18:00-19:30

[会 場] 本学国際科学イノベーション棟1F 交流スペース

[linkhub@](#)



※お飲み物などは、隣接のファミリーマート京都大学店でご購入頂けます。会費徴収は致しません。なお、当会場は、オープンスペースです。イベント参加者以外の方も利用されます。ご承知おきください。